

令和5年度 第6回 地域運営推進会議

日 時 令和6年2月20日（火）

14時00分 ～ 15時00分頃迄

場 所 地域密着型特別養護老人ホームささづ苑かすが地域交流ホール

出席者：

ささづ苑ご家族		嶋田 清美 様
ささづ苑かすがご家族		岡崎 俊彦 様
春日長走自治会長		片山 亮一 様
民生児童委員（春日長走、下夕林）		片山 あつ子 様
民生児童委員（笹津1区～3区・牛ヶ増）		浅尾 鯨子 様
大沢野保健福祉センター	副主幹	高島 由紀子 様
富山市社会福祉協議会 大沢野細入支所	所長	横井 浩伸 様
大沢野南部地区社会福祉協議会	会長	宮崎 周二 様
大沢野細入地域包括支援センター	センター長	貝沼 尚実
地域密着型特別養護老人ホームささづ苑		
	ユニット課相談員・部長	盛安 朋子
	〃 次長	村上 和美
地域密着型特別養護老人ホームささづ苑かすが	施設長	古柴 政美
〃	ユニット部主任	竹部 光宏
〃	生活相談員	荒井 康德

目的

地域密着型特別養護老人ホームとして、入居者、入居者家族、地域住民の皆様、行政機関と連携及び協力を行い、より一層の交流を図り活動することを目的とする。
また、地域密着型特別養護老人ホームささづ苑・ささづ苑かすかの活動状況を報告する場として位置付けるとともに皆様のご意見・ご要望を運営に反映させていく。

構成員

入居者、入居者家族、民生委員、自治会長、大沢野及び細入行政センター、地域包括支援センター、その他知見を有するもの

開催回数 年6回を目途

内容

- 1、 現状報告
- 2、 活動報告と活動予定
- 3、 入居申込者
- 4、 皆さまからのご意見、要望等

1、 現状報告

1-1 地域密着型特別養護老人ホームささづ苑

① 入居様の以前のお住まい（令和6年2月10日現在）

入居者数 23名

旧大沢野	14名
旧細入	2名
旧八尾	3名
旧婦中	1名
旧富山市	1名
県外	2名（うち被災した方1名）

男性 4名 女性 19名

② 介護度別入居者（令和6年2月10日現在）

要介護1	0名
要介護2	0名
要介護3	6名
要介護4	13名
要介護5	4名
平均要介護度	3.91
認知症日常生活自立度Ⅲ以上	22名 95.6%

平均年齢 89.13歳

③入退居の状況（令和5年12月10日～令和6年2月10日）

- (1) 退居者 1名
- (2) 入居者 1名

1-2 地域密着型特別養護老人ホームささづ苑かすが

① 入居様の以前のお住まい（令和6年2月10日現在）

入居者数 29名

旧大沢野	23名
旧細入	2名
旧八尾	1名
旧婦中	1名
旧大山	0名
旧富山市	2名

男性 4名 女性 25名

③ 介護度別入居者（令和6年2月10日現在）

要介護1	0名
要介護2	0名
要介護3	13名
要介護4	11名
要介護5	5名
平均要介護度	3.72
認知症日常生活自立度Ⅲ以上	26名 89.6%

平均年齢 86.0歳

※認知症自立度Ⅲ以上…認知症高齢者にかかる介護の度合いを分類したもの

Ⅲ以上は認知症重度の方

③入退居の状況（令和6年12月10日～令和6年2月10日）

(1) 退居者 1名

(2) 入居者 1名

2、活動報告と活動予定

2-1. 地域密着型特別養護老人ホームささづ苑

令和6年1月	1/1(月) ユニット福笑い大会 1/29(月) 目の前調理(チヂミ作り)
令和6年2月	2/3(土) 節分 豆を食べよう! 2/14(水) バレンタインデー チョコ掴み大会! 2/21(水) 目の前調理 2/23(金) 鍋の日(寄せ鍋)

誕生会 入居者様の誕生日にあわせて、ケーキとプレゼントでお祝い

2-2. 地域密着型特別養護老人ホームささづ苑かすが

令和6年1月	1/8(月)・10(水)・11(木) 初詣(吉倉八幡宮など) 1/11(木) 目の前調理(鶏肉のネギダレソテー) 1/22(月) 鍋の日(味噌ぶり鍋)
令和6年2月	2/8(木) 目の前調理 お寿司 2/22(木) 鍋の日(カレー鍋)

●サークル活動(生け花サークル:1/17・2/14)

●カップラーメンの日(毎月1回)

●誕生会 入居者様の誕生日にあわせて、ケーキとプレゼントでお祝い

3、入居申込者(令和5年12月19日時点)

74名(従来型特別養護老人ホームを含む)

4、皆様からのご意見、要望等

次回開催時期

令和6年4月23日(火)14時より開催予定

以上

ささづ苑ユニット活動計画

① 福笑い

皆さん様々な福笑いの顔を作られ大爆笑されていました。楽しい時間を過ごして頂けたようです。



② 目の前調理（チヂミ作り）

皆で力を合わせて具材を混ぜ、ホットプレートで焼き熱々のチヂミが出来ました。
皆さん「美味しい」と喜んで食べておられました。



③ 節分

豆まきをしました。皆さん甘いものがお好きな方が多いので、小袋入りの甘納豆を鬼めがけて投げました。甘納豆はおやつに頂きました。「あれ～怖いわ。」「可愛い鬼やね」などと思いきいに楽しんでおられました。



④ バレンタインデー (チョコつかみ取り)

ハート柄の可愛い箱に何種類ものチョコを入れて 皆さんにチョコの掴み取りをして頂きました。取ったチョコは「甘くて美味しいわ。」「こんなに取れたー。」と喜んで食べておられました。



ささづ苑かすが 活動報告

① クリスマスケーキ・バイキング 12/21

『ぱんだぱんだ』のケーキや焼き菓子でケーキバイキングを行ないました。

たくさん並んだケーキや焼き菓子を見て歓声をあげられ、お好きなスイーツをウキウキしながら選んでおられました。



② 初詣 1/8.9.10

ご入居者様をお連れして、初詣に行ってきました。

寒い日でしたが、皆さま今年1年の多幸をお祈りし、参拝されました。皆さま、元気に1年過ごせますように！



③ ラボット あんこ・きなこお披露目会 1/9

かすがのマスコットキャラクター、あんこときなこのお披露目会を行いました。
改めてこの場を借りて、あんこときなこのかわいらしさ、癒し、ご入居者皆様に可愛がってもらえていることをお伝えしました。



④ お寿司 目の前調理 2/8

視覚・香りからも食事を楽しんでいただくため、ご入居者様の前でお寿司を調理しました。
準備の段階からお昼ご飯をととても楽しみにされていた様子。食事も皆さまペロりと終わられ、「美味しい！」とおっしゃっていただき、職員も嬉しくなりました。



第2回大沢野・細入地域を考える会

1月27(土)13:00~16:00にウィンディにて、第2回大沢野・細入地域を考える会を開催しました。地域住民の方33名の方が参加され、SDGsの理念に基づいた地域課題を考え、解決に向けて話し合いを行いました。

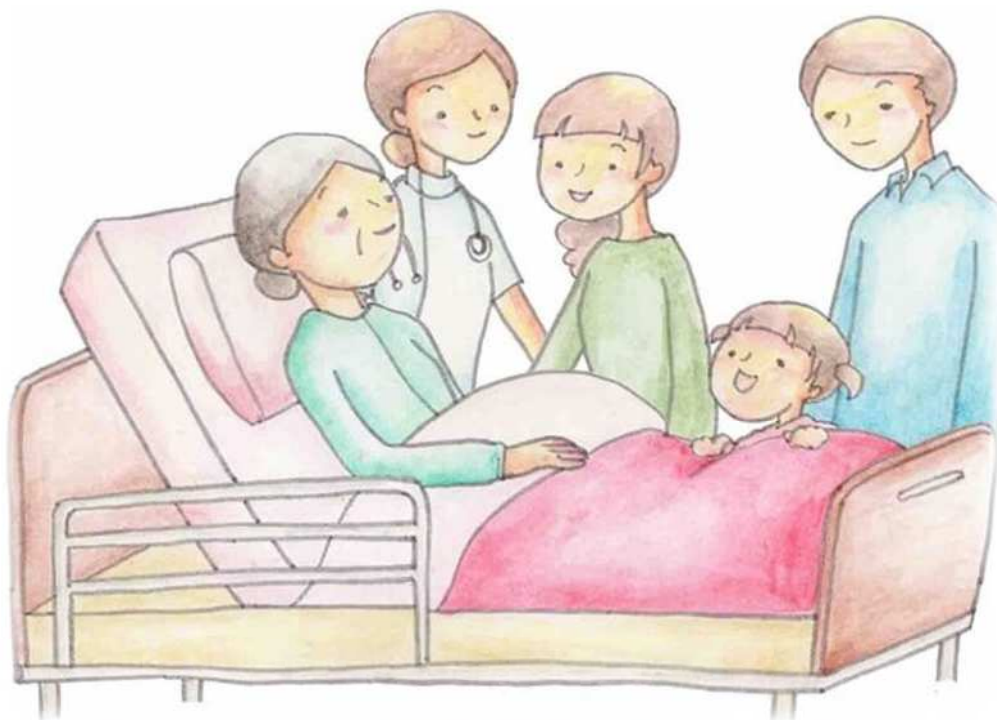
今後も継続して開催を行い、地域課題の解決に向けてさらに話し合いを深めていきたいと考えています。

令和6年1月28日(日) 富山新聞



令和6年1月28日(日) 北日本新聞





その人らしい最期を迎える為に 看取りについて考える

地域の皆様・入居者ご家族様・ささづ苑職員が皆様と共に
「最期感」を共有し、考える座談会を開催します

講師

富山県立大学看護学部教授 木谷 尚美 氏

開催日時

令和6年 3/10 (日)
14:00~15:30

参加費

無料

会場

ささづ苑かすが地域交流ホール

申し込み
お問い合わせ

座談会の参加の申し込みについてはお電話からお願いします。

●ささづ苑かすが TEL: 076-468-1000

担当者: 荒井康徳 (受付時間: 平日 8:30~17:30)

●申し込み期限: 令和6年2月29日(木) 17:30まで

DWAT 活動

全国老協より令和 6 年能登半島地震の災害派遣としてささづ苑とそのほか富山県内の 2 施設で構成された計 6 名のチームで 1 月 12 日～1 月 16 日まで石川県輪島市の特別養護老人ホームへ派遣され活動を行いました。今後は、1/18～1/22 内灘町のグループホームに介護支援に派遣され、活動を予定しております。



介護労働安定センター表彰 優秀賞受賞

1/30(火)公益財団法人 介護労働安定センターより優秀賞をいただきました。

「働きやすい・働きがいのある職場づくり」のための取組み(ICT 機器導入と活用、業務の効率化など)の評価で、2023 年度選ばれた全国 9 事業所のうちの 1 事業所として表彰を受けました。

北日本新聞 令和 6 年 1 月 31 日(水)



令和6年1月22日

利用者・家族様・各位

社会福祉法人 宣長康久会

理事長 岩井広行

介護事業統合・法人名変更のお知らせ

日頃より、当法人の運営にご理解ご協力賜り誠にありがとうございます。皆様方におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、今春、法人は新体制となり新たにスタートする運びとなりましたことお知らせ致します。

1. 令和6年4月、医療法人社団双星会様より、介護事業部門 **1) 大沢野介護老人保健施設か
がやき 2) グループホームつばさ 3) ケアセンターおおくぼ 4) デイサービスセンタ
ーおおくぼ** 以上の事業を譲り受ける形で統合し、大沢野・細入・大久保・船崎地域の皆様
により高度で高品質介護サービスを提供する体制を強化することとなりました。
2. 令和6年4月、社会福祉法人宣長康久会は、法人名を「**おおさわの福祉会**」に変更し、新し
くスタートを致します。現在の私どもの法人名称は、創業者2名から1文字ずついただいて
今日に至っていますが、今回の統合、法人開設25年迎えたことを機会に、名称を変更し、地
域の皆さまに今まで以上に、分かり易く親しみをもっていただけるようにと考えております。

今年4月から法人名も体制面も変わりますが、新しいスタートをして、この大沢野・細入・大
久保・船崎地域の皆様のご期待に応え、より信頼いただけるよう役職員一同、頑張っ
て参りたいと思っております。今後ともよろしくお願い致します。

お問い合わせ ささづ苑 吉野 076-467-1000

ささづ苑かすが 野口 076-468-1000

嶋田清美さん

母が認知症になりこの施設に入った。優しく接して下さってホッとしている。

岡崎俊彦さん

母が入っている。面会時に、母が昼寝していたところを起こそうとするが難しかった。起こし方にもノウハウがあるのだなと思った。3日に1回会いに来ている。お世話になっている。

片山亮一さん

毎回参加できず申し訳ない。この会議に参加して資料をもらおうとエネルギーをもらえるような気がしている。載せてある写真もグレードアップしている。ささづ苑さんがこの拠点にあってよかったと思う。「最期感」という単語がよくわからないので説明が欲しい。

→かすが相談員荒井より返答

「最期感」については、人それぞれ最期を迎えるにあたり、どのような最期を迎えたいかという思いのことですが、この研修を通して、考えて頂き、共有できればと思います。

看取り期をどう過ごしたいかについては人それぞれですが、例えば、ささづ苑の入居者は、以前のお住まいが大沢野で暮らしていた方が多いです。思いを実現するために地域の方のサポート・協力が必要な場合があるのでご協力いただくこともあるかと思います。宜しくお願ひします。

片山あつ子さん

いつ来ても変わらずにいる職員さんを見ていると「ご苦労様」と思う。4月からまた変化され、このあたりが楽しくなる施設になるのではないかと期待している。

浅尾鯨子さん

新聞や広告などだけでは分からなかったが、映像や説明を聞き、統合について理解できたので地元にて共有していきたい。きめの細かい対応や安心感の積み重ねで表彰されたのだと思う。これからも期待している。

高島由紀子さん

行政の方でも、法人名が変わること、統合することが話題であった。映像等を見て理解したので職場で共有させてもらいたい。保健事業も一緒に出来たこともあり、これからも引き続き協力してやっていきたいと思う。

横井浩伸さん

1月1日の地震の時の、職員の対応など、今後活かせる報告も欲しかった。頼ってこられ

た人が居た場合の検討をしてはどうか。これから規模が大きくなるが、地域の方と共に過ご
して行っていただきたい。

古柴施設長より回答



地震の際、各部門長に、各部署に向かうよう連絡、
各部門長が入居者や職員の様子を見に行き、幸いにも怪我等も
なく建物も特に大きく壊れることもないことを確認した。
これから福祉避難所としてしっかり機能できるよう、訓練を適宜
行っていきたい。

宮崎周二さん

おおさわの福祉会が変わるとのことだが、ささづ苑の名前はどうか、と家庭で話題に
なった。若い人が課長になったり中心となっているように感じられるが、若い人が頑張る仕
事だと分かってもらわないといけないと思う。



古柴施設長より、法人名が宣長康久会から、馴染みやすいおおさわの福祉会に変わるが、
施設名はそのまま変わらないことを伝える。